

第60回神奈川県生徒体力づくり研究発表大会 令和7年度神奈川県中学校保健体育研究協議会

令和8年2月18日

県立総合教育センター



神奈川県教育委員会保健体育課

なぜ、「走り高跳び」の授業って
あるのですか？

保健体育の意義や価値を問い直す

- 1 学習指導要領の改訂に向けた議論の状況について
- 2 保健体育が目指すもの

- 1 **学習指導要領の改訂に向けた議論の状況について**
- 2 保健体育が目指すもの

学習指導要領改訂に関するスケジュール

教育課程部会総則・評価特別部会資料 令和7年12月



令和6年12月 諮問（初等中等教育における教育課程の基準等の在り方について）



中央教育審議会初等中等教育分科会「教育課程企画特別部会」における13回にわたる議論

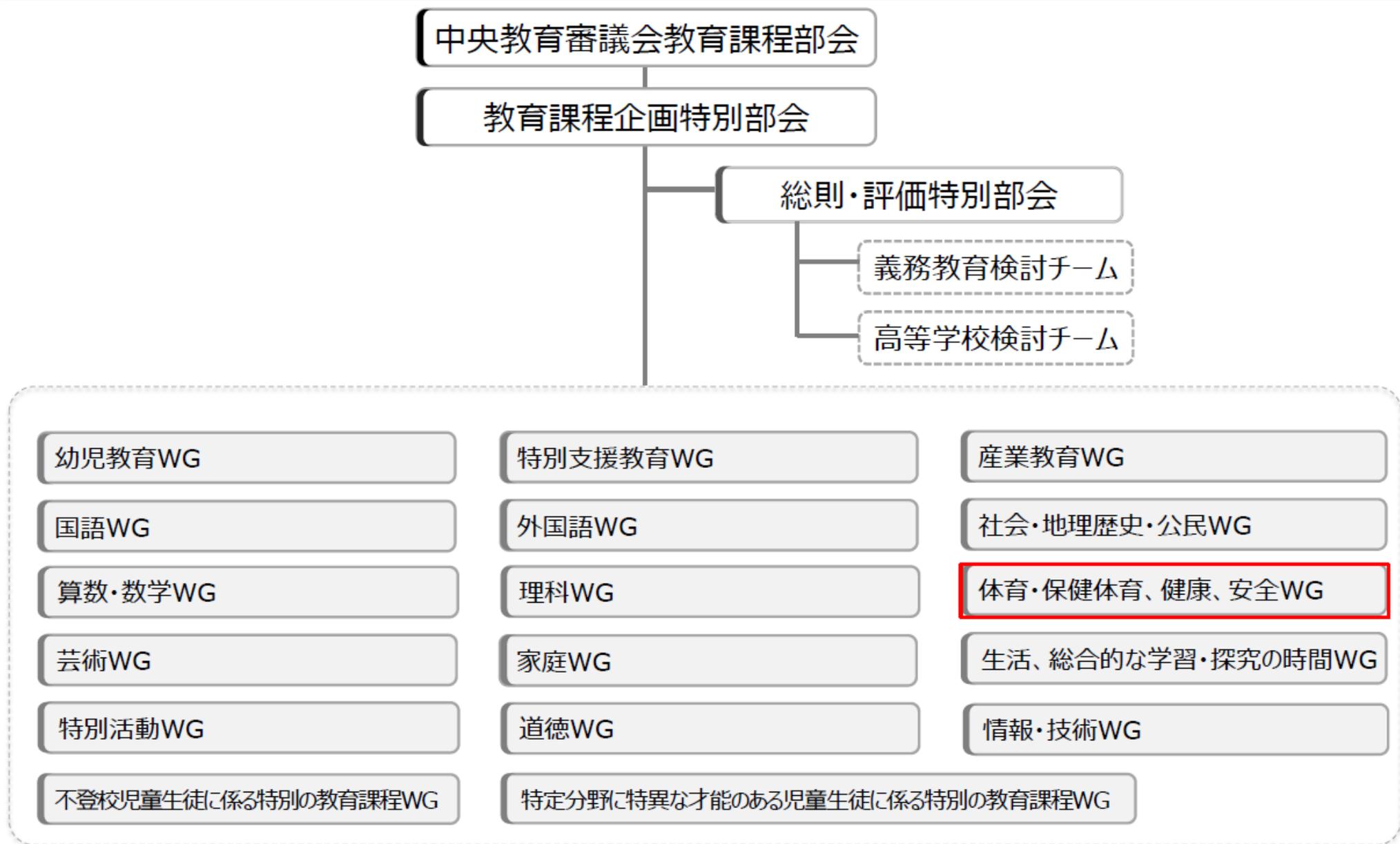


令和7年9月 「論点整理」（教育課程企画特別部会）



各教科等ワーキンググループ（「論点整理」を踏まえつつ、教科等別の議論を進める）

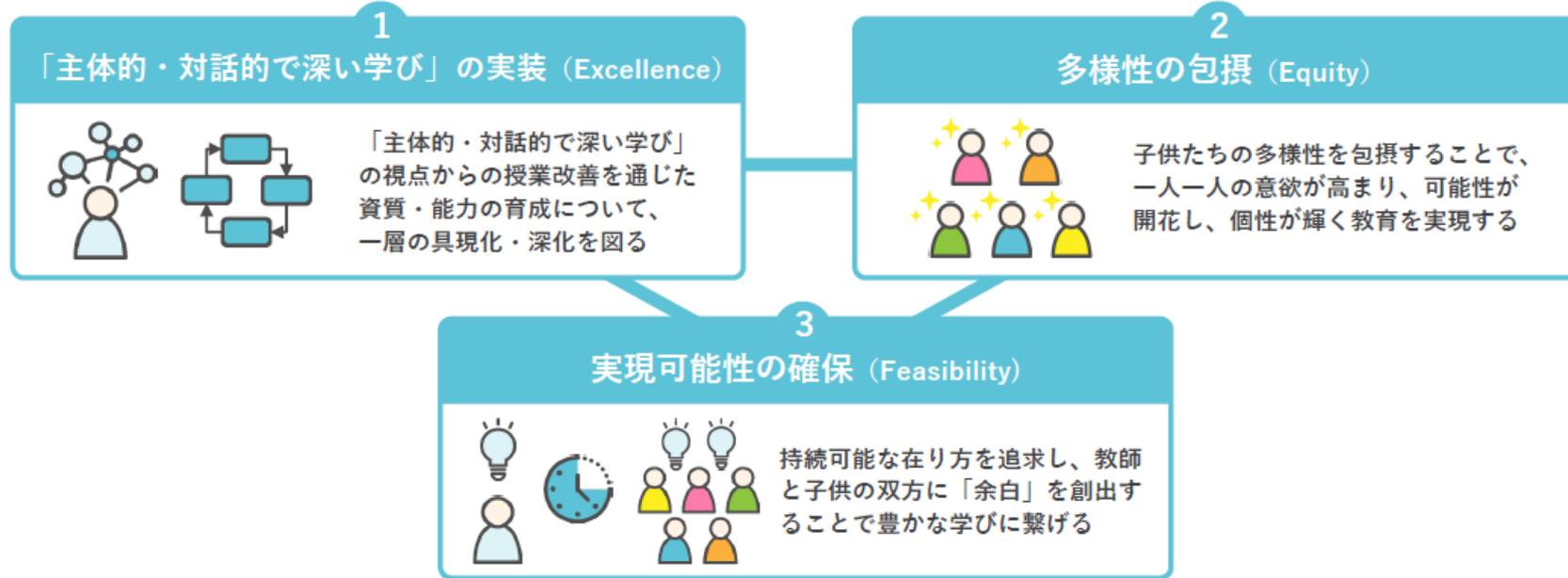
学習指導要領改訂に向けた検討体制



学習指導要領改訂の大きな方向性とは？

次期学習指導要領に向けた基本的な考え方

～あらゆる方策を活用し、三位一体で具現化～



学びをデザインする高度専門職としての教師

デジタル学習基盤をはじめとする基盤整備

「裁量的な時間」をはじめ柔軟な教育課程による余白

総合的な勤務環境整備

多様な子供たちの「深い学び」を確かなものに



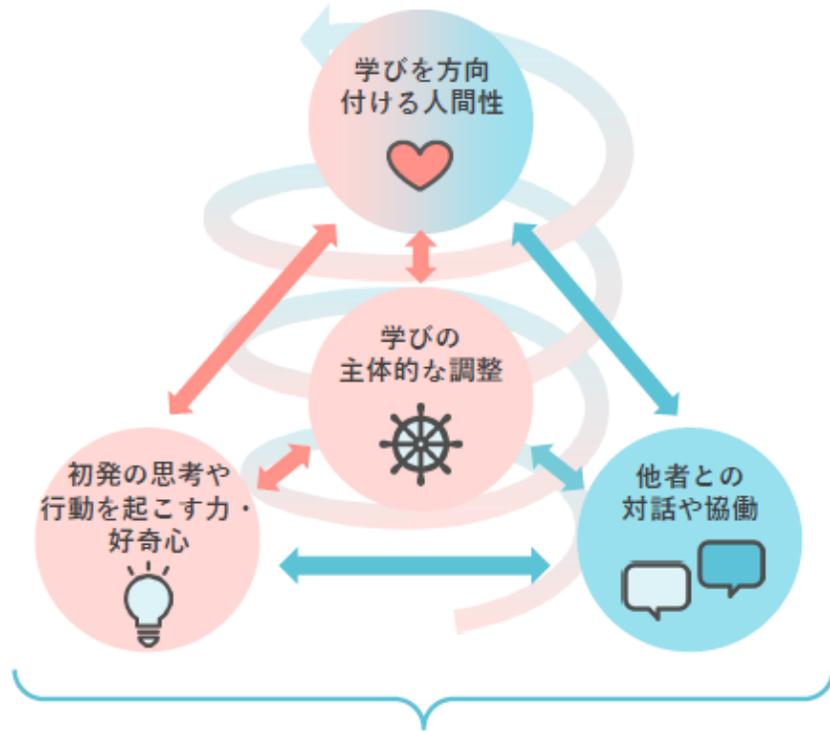
生涯にわたって主体的に学び続け、多様な他者と協働しながら、自らの人生を舵取りすることができる民主的で持続可能な社会の創り手をみんなで育む



豊かな学びにつながる学習評価の在り方とは？

「主体的に取り組む態度」の評価の見直し

学びに向かう力、人間性等を構成する要素はあらかじめ整理

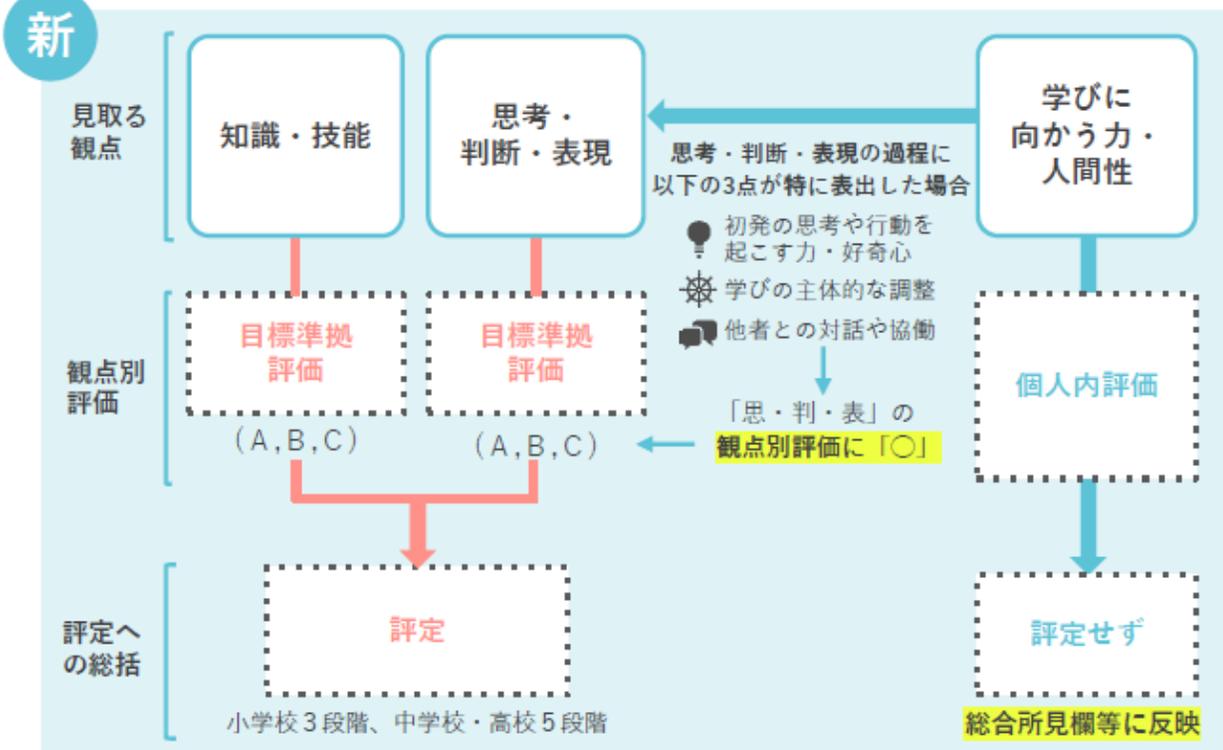
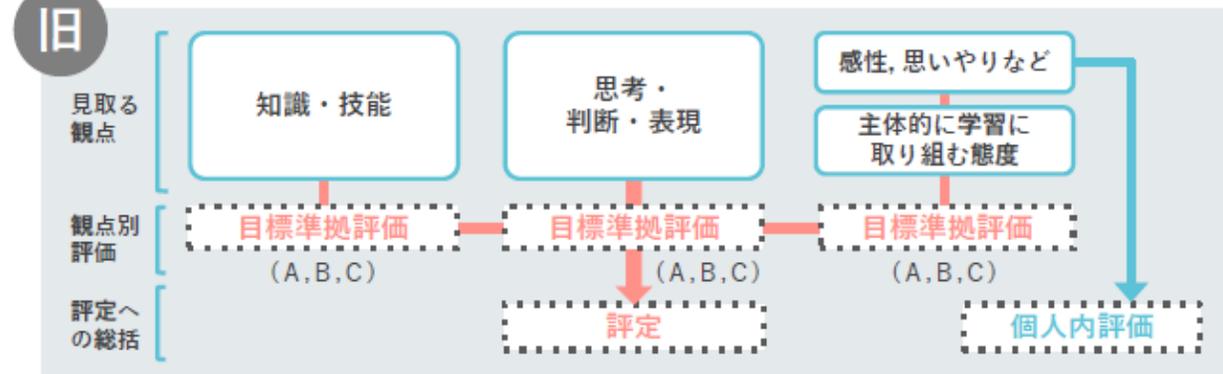


4つの要素を踏まえ、各教科等の目標に反映

学習指導要領の目標（学びに向かう力、人間性等）



新たな観点別評価の方向性イメージ



議論の状況等 (体育・保健体育、健康、安全WG)

回	日にち		時間	議事・内容
1	10月3日	(金)	10:00～ 12:30	1. 体育・保健体育、健康、安全ワーキンググループにおける検討事項等について
2	10月27日	(月)	16:00～ 18:30	1. 体育・保健体育、健康、安全ワーキンググループにおける検討事項等について 2. 今後の議論の進め方について 3. 体育・保健体育等を学ぶ意義・価値等について 4. 「学びに向かう力・人間性等」について
3	11月10日	(月)	16:00～ 18:30	1. 現行学習指導要領を踏まえた現場における指導の状況等について 2. 「見方・考え方」、「学びに向かう力・人間性等」について
4	12月5日	(金)	10:00～ 12:30	1. 体育・保健体育の系統性等について 2. 体育科・保健体育科の「目標」等について
5	12月18日	(木)	16:00～ 18:30	1. 多様性を包摂する体育授業等について 2. 体育科・保健体育科の「高次の資質・能力」等について
6	1月16日	(金)	10:00～ 12:30	1. デジタル学習基盤や新たな知見等を活用した体育授業等について 2. 体育科・保健体育科の「高次の資質・能力」等について

令和7年度体育・保健体育学習協議会
(令和8年1月)

体育運動領域等の「系統性」改善イメージ（Ver.2）

問題意識等

- 子供の発達はなめらかで連続的であるが、大まかな発達段階や学校間の接続を意識して4年間ごととまとまりとして捉えることは妥当と考えられる一方で、現場におけるこの整理を踏まえた指導の実質化は道半ばであり、発達段階を踏まえたさらなる指導の充実の余地があるのではないか。
- 幼小の「遊び」を通した学びの接続を充実しつつ、小の「遊び」を通した学びの実質化や、生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現に当たって重要な役割を果たす「各種の運動の基礎を培う時期（小4までの時期）」について、全ての子どもたちの十分な活動機会を確保しつつ、より豊かに運動の良さ等を味わったり、発達段階を踏まえて「動き」や「技」等を身につけたり磨いたりするような改善は図れないか。
- 小中の学校をまたぐ際も含め、中高において指導内容が過度に高度化することを解消することはできないか。



検討状況・方向性

- 小4までの時期において、生涯を通じて運動・スポーツに親しむ基礎を一層豊かに育む観点から、児童が夢中になって試行錯誤したり他者と関わったりしながら体を動かす機会を一層確保し、運動することの良さ等を味わう中で多様な動きを身につけたり磨いたりできるよう、発達段階を踏まえた指導内容（ねらいとする動き等）を適切に示すことを前提とし、「遊び」の要素を取り入れた学習として再整理することは考えられないか。
※発達段階を踏まえた指導内容（ねらいとする動き等）は、表形式を用いた指導内容の構造的な整理や解説等で分かりやすく示すことを想定
- 小5～中2の段階において、小からの接続を意識した「運動」とすることで、小・中で学校段階が変わった際にも円滑な接続が図られたり、全体を通じてより緩やかな系統性となることで、中高における指導内容の過度な高度化の解消につながるのではないか。
- 中3～高の段階は自身で選択して学ぶことを通して生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現につなげることを目指す段階であり、こうした学びを実質的なものとするためには、中2までの学習でその基礎となる運動をバランスよくかつ十分に経験するとともに、運動することの良さや喜びを豊かに味わう機会が確保されることが必要ではないか。また、中2までの指導内容の過度な高度化を避けつつ、中3以降においても、過度な高度化を避けつつ、運動・スポーツとの豊かな関わりの機会を適切に確保することに留意すべきではないか。

※細かな内容等については「高次の資質・能力」や中教審全体の検討状況等も踏まえつつ検討を進めることを想定

体育運動領域等の「系統性」改善イメージ (Ver.2)

<参考> 幼児期における学び 【領域】	改善案 (暫定版) (Ver.2)											
	各種の運動の基礎を培う時期				多くの領域の学習を経験する時期				卒業後も運動やスポーツに多様な楽しみ方で豊かに関わることができるようにする時期			
	小学校				中学校				高等学校			
健康	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生	入学年次	次の年次	それ以降
人間関係	体つくりの運動遊び	体つくりの運動遊び	体つくりの運動遊び	体つくりの運動遊び	体つくり運動	体つくり運動	体つくり運動	体つくり運動	体つくり運動	体つくり運動	体つくり運動	体つくり運動
環境	器械・器具を使つての運動遊び	器械・器具を使つての運動遊び	器械・器具を使つての運動遊び	器械・器具を使つての運動遊び	器械運動	器械運動	器械運動	器械運動	器械運動	器械運動	器械運動	器械運動
言葉	走・跳の運動遊び	走・跳の運動遊び	走・跳の運動遊び	走・跳の運動遊び	陸上運動	陸上運動	陸上運動	陸上運動	陸上競技	陸上競技	陸上競技	陸上競技
表現	水遊び	水遊び	水遊び	水遊び	水泳運動	水泳運動	水泳運動	水泳運動	水泳	水泳	水泳	水泳
【幼児期の終わりまでに育ってほしい姿】	表現リズム遊び	表現リズム遊び	表現リズム遊び	表現リズム遊び	表現運動	表現運動	表現運動	表現運動	ダンス	ダンス	ダンス	ダンス
	ゲーム	ゲーム	ゲーム	ゲーム	ボール運動	ボール運動	ボール運動	ボール運動	球技	球技	球技	球技
健康な心と体												
自立心												
協同性												
道徳性・規範意識の芽生え												
社会生活との関わり												
思考力の芽生え												
自然との関わり・生命尊重												
数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚												
言葉による伝え合い												
豊かな感性と表現												

「運動遊び」について

- 「運動遊び」は、自己決定や自身の可能性の実現・能力の向上に向けて、内発的に動機づけられて運動に取り組む活動を想定。
 - 神経系の発達が完成に近づく小4ごろまでの児童の発達段階を踏まえ、やってみたい、こうしたい、といった内発的動機づけに基づく活動機会を十分確保し、各種の運動の基礎として生涯にわたって重要である「動き」やその後の運動につながる「技」等の習得をより豊かに行うことを意図。
 - 子供の発達を踏まえた指導内容（ねらいとする動きの習得やそれが洗練化されていく過程等）は、表形式を用いた指導内容の構造的な整理や学習指導要領の解説等で分かりやすく示し、現場において指導イメージがわきづらなくなったり、学習内容が不十分なものにならないよう十分留意。
- ✓ いわゆるやらされではなく、内発的動機づけに基づき、誰一人取り残すことなく子供たちが夢中になって（全力で）取り組む経験を充実
 ✓ 体を動かすことや運動に対する前向きな気持ちの増加による、運動との関わり的好循環や豊かなスポーツライフの実現への期待
 ✓ 内発的動機づけに基づいて他者と関わりながら試行錯誤する中で、「思判表」や「学びに向かう力・人間性等」の高まりにも期待

<イメージ>「器械・器具を使つての運動遊び」を想定した例

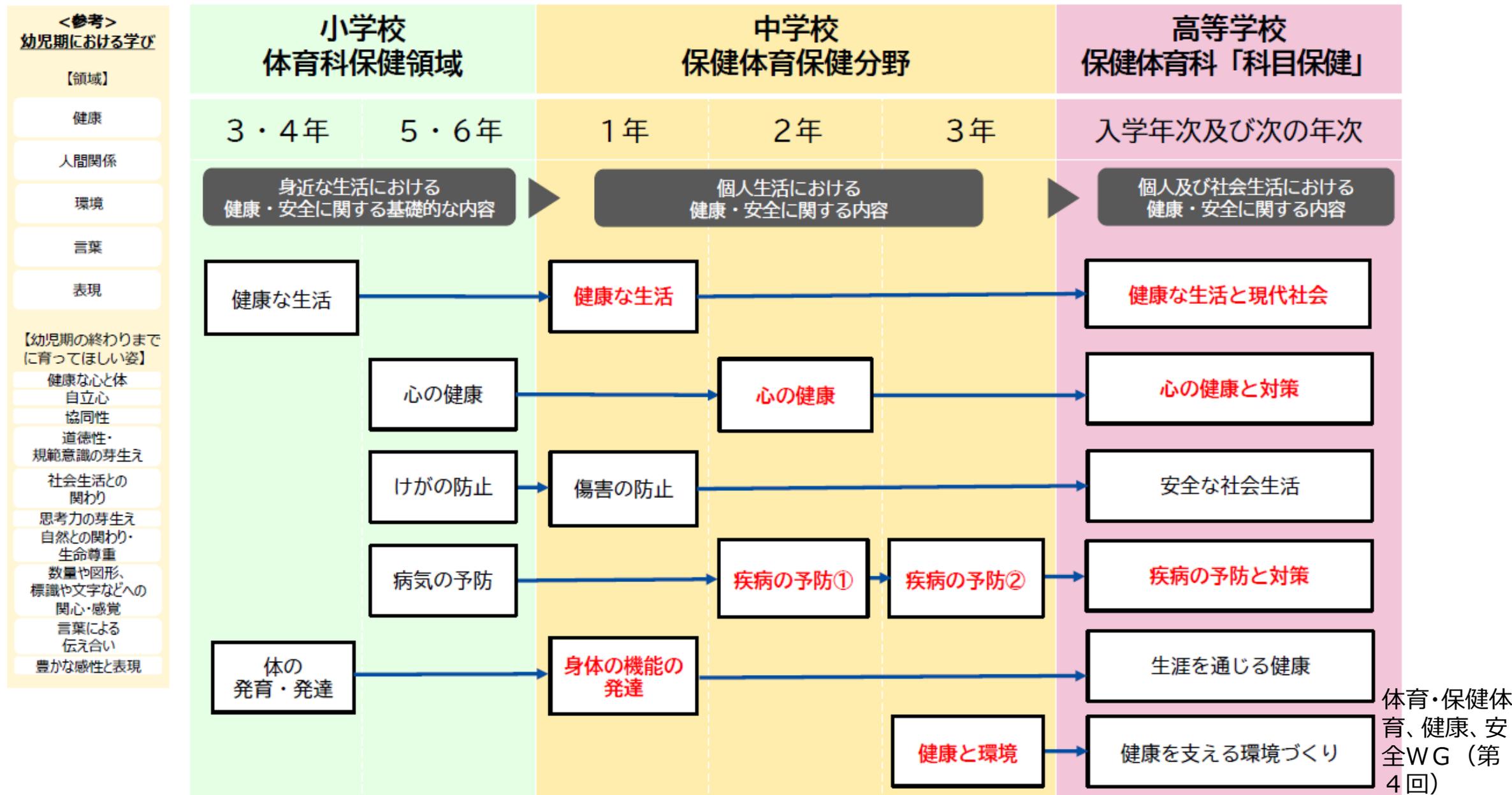
低学年 (小1~2)

まっすぐ回ることができるかな？
マットから落ちずにゴールまで行けるかな？

中学年 (小3~4)

足を勢いよく振り上げてゴムに触れさせよう！
肋木を使って前時よりも一段高いところに足をかけてみよう！

保健の「系統性」改善イメージ案



体育・保健の「表形式を用いた内容の一層の構造化」「高次の資質・能力」について（現状の整理）

小学校【ボール運動系】

※学習内容等（グレー網掛け部分）は、議論の参考に「高次の資質・能力」と対応する内容のイメージとして概略等を示しているもの。

	【高次の資質・能力】知識及び技能の統合的な理解			【高次の資質・能力】思考力、判断力、表現力等の総合的な発揮
	そのゲーム等の特性や状況に応じて、自身の動きやボールに関する操作及び仲間と連携したゲーム展開を工夫することにより、自他がその活動を通じた喜びや楽しさを一層味わうことができることを理解している			そのゲーム等の特性や状況から、自他が運動の楽しさや喜びを味わうために必要なことを考え、仲間と伝え合いながらルールや作戦、運動の取り組み方等を工夫することができる
	ゴール型	ネット型	ベースボール型	
1～2年相当	【鬼遊び】 ・一定の区間で、逃げる、追いかける、陣地に走りこむなどの動きにより易しいゲームができる。	【ボールゲーム】 ・投げる捕る等の簡単なボール操作ができる。 ・攻めや守りの動きによって易しいゲームができる。		・自他が運動の楽しさに触れることができるよう、規則を工夫したり、攻め方を選んだりするとともに、ゲームを楽しむために必要なことを考えたり友達に伝えたりすることができる。
3～4年相当	・基本的なボール操作とボールを持たないときの動きを組み合わせ、集団対集団でゴールを競い合う易しいゲームができる。	・基本的なボール操作とボールを操作できる位置に体を移動する動きを組み合わせ、集団対集団でネットを使用した易しいゲームができる。	・蹴る、打つ、捕る、投げるなどのボール操作と得点をとったり防いだりする動きによって、集団対集団でベースボール型の易しいゲームができる。	・自他が運動の楽しさや喜びに触れることができるよう、規則を工夫したり、ゲームの型に応じた簡単な作戦を選んだり、ゲーム展開に必要なことを考えたり友達に伝えたりすることができる。
5～6年相当	・ボール操作とボールを持たないときの動きを組み合わせ、作戦をもとに集団対集団でゴールを競い合う易しいゲームができる。	・ボール操作とボールを操作できる位置に体を移動する動きを組み合わせ、作戦をもとに集団対集団でネットを使用した易しいゲームができる。	・ボールを打つ攻撃と隊形をとった守備によって、作戦をもとに集団対集団でベースボール型の易しいゲームができる。	・自他が運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、ルールを工夫したり、自己やチームの特徴に応じた簡単な作戦を選んだり、よりよいゲーム展開に必要なことを考えたり仲間へ伝えたりすることができる。
(内容の取扱い) XXX				

小学校【全ての運動領域共通】

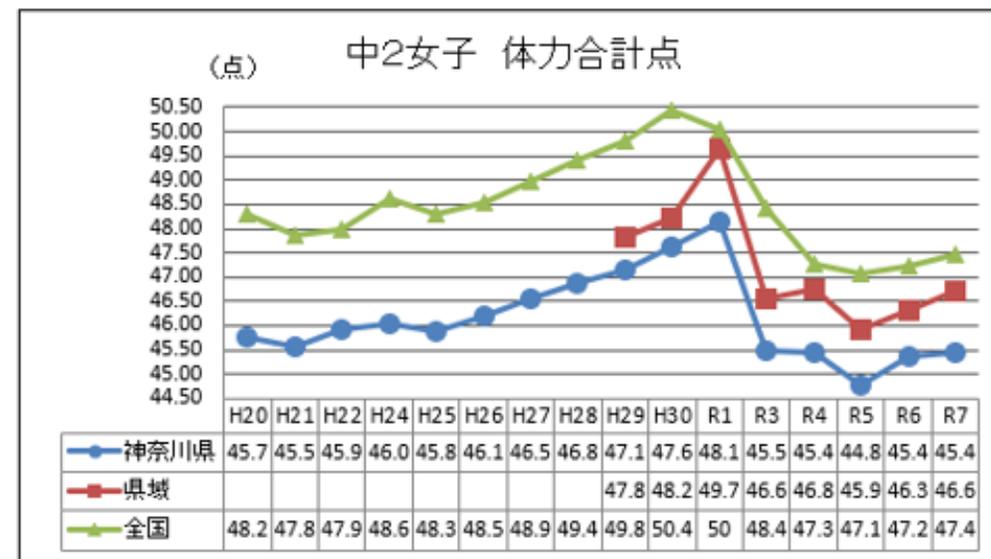
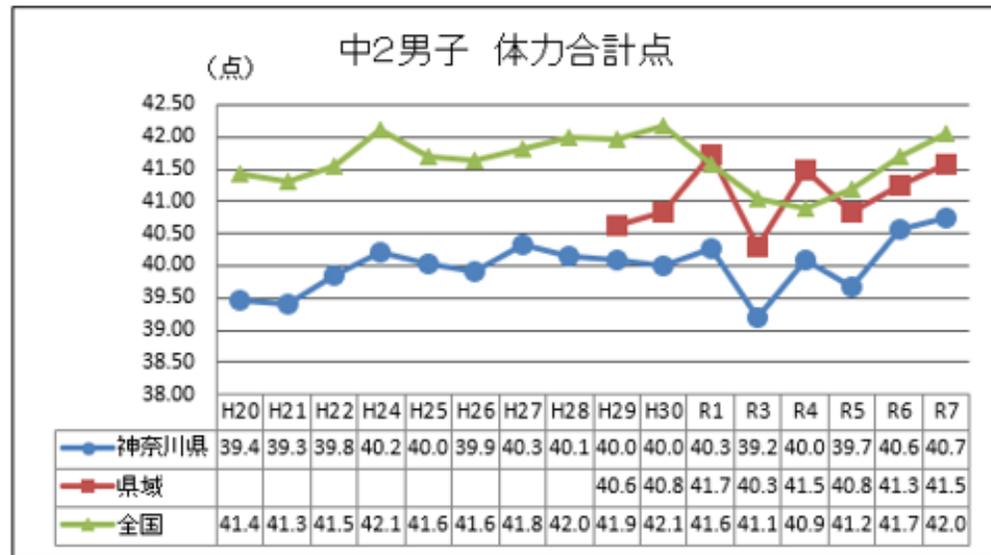
※このような示し方で運動領域ごとに示すことを想定。今後、他の領域の「高次の資質・能力」の案も順次作成する中で引き続き検討を行う想定。

	【高次の資質・能力】知識及び技能の統合的な理解
	その運動等の特性や状況に応じて、公正、協力、責任、共生、健康・安全といった概念を踏まえて必要な行動をとることで、自他が運動に豊かに親しむことができることを理解している
1～2年相当	・規則を守り誰とでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を付けたりしている。
3～4年相当	・規則を守り誰とでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を付けたりしている。
5～6年相当	・ルールを守り助け合って運動をしたり、勝敗を受け入れたり、仲間の考えや取組を認めたり、場や用具の安全に気を配ったりしている。
(内容の取扱い) ※すべての運動領域において、その特性等を踏まえ取り扱うこととすることを記載することを想定	

1 学習指導要領の改訂に向けた議論の状況について

2 保健体育が目指すもの

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査



これまで着目してきた意識調査

運動やスポーツが好き

運動やスポーツは大切



「保健体育の授業は楽しい」

- **目標(ねらい・めあて)を意識して学習**することで、「できたり、わかったり」することがありますか
- **友達と助け合ったり、教え合ったりして学習**することで、「できたり、わかったり」することがありますか
- **ICTを使って学習**することで、「できたり、わかったり」することがありますか
- **授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動**があることで、「できたり、わかったり」することがありますか



卒業後にも
運動やスポーツをしたいと
思いますか？



Sport in Life の理念

スポーツが生涯を通じて人々の生活の一部となることで、
スポーツを通じた「楽しさ」や「喜び」の拡大、共生社会の実現など、
一人一人の人生や社会が豊かになるという理念



第3章(1)b 今後の施策目標

体育・保健体育の授業等を通じて、運動好きな子どもや日常から運動に親しむ子どもを増加させ、生涯にわたって運動やスポーツを継続し、心身共に健康で幸福な生活を営むことができる資質・能力(いわゆる「フィジカルリテラシー」)の育成を図る。

体育や保健の見方・考え方を働かせ、
課題を発見し、
合理的な解決に向けた学習過程を通して、
心と体を一体として捉え、
生涯にわたって心身の健康を保持増進し
豊かなスポーツライフを実現する

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

卒業後にも運動や

スポーツをしたいと

「思う」「やや思う」児童生徒の割合↑

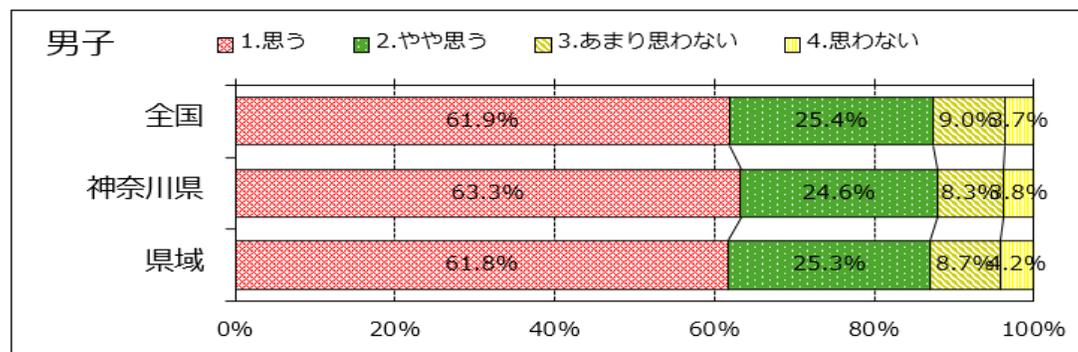
○全国との比較

- ・「思う」「やや思う」児童生徒の割合は同程度

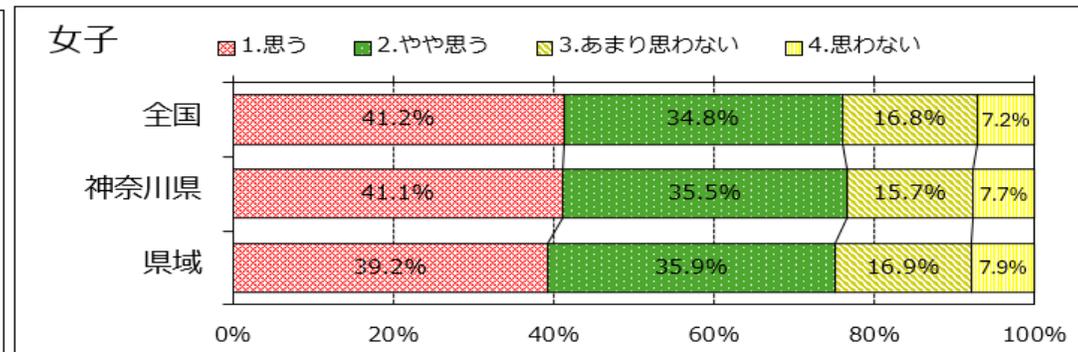
○経年変化（R6→R7）

- ・小5男女、中2男女で減少

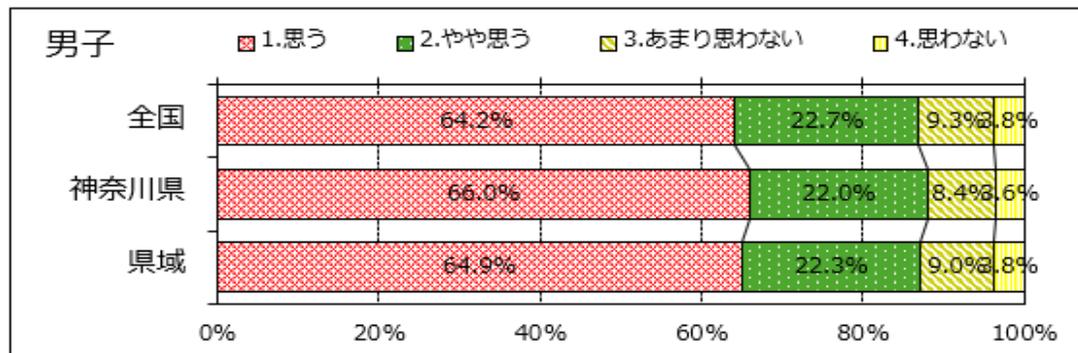
中学生



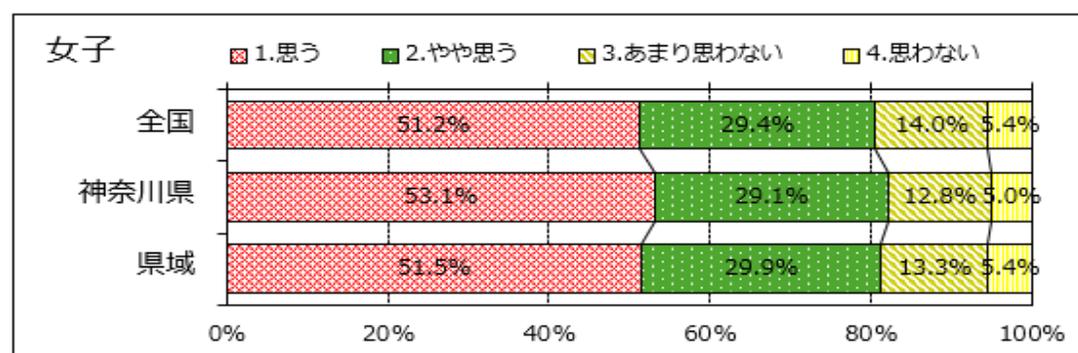
女子



小学生



女子



深い学びの鍵として「**見方・考え方**」を働かせることが重要になること。各教科等の「**見方・考え方**」は、「**どのような視点で物事を捉え、どのような考え方で思考していくのか**」というその教科等ならではの物事を捉える視点や考え方である。

中学校学習指導要領解説 保健体育編

Epistemological approaches

各教科の特質に応じた「見方・考え方」

リンゴとナシは何か違うのか。甘さはどうか。水分量はどうか。どうやったら調べられるか。

理科

リンゴのサイズ別分類がしたいな。体積は類似の円の体積から求めるか。サイズ別の出現率は？

数学

リンゴが育つ土地の気候の特徴は？うちの庭で植えられるのかな。

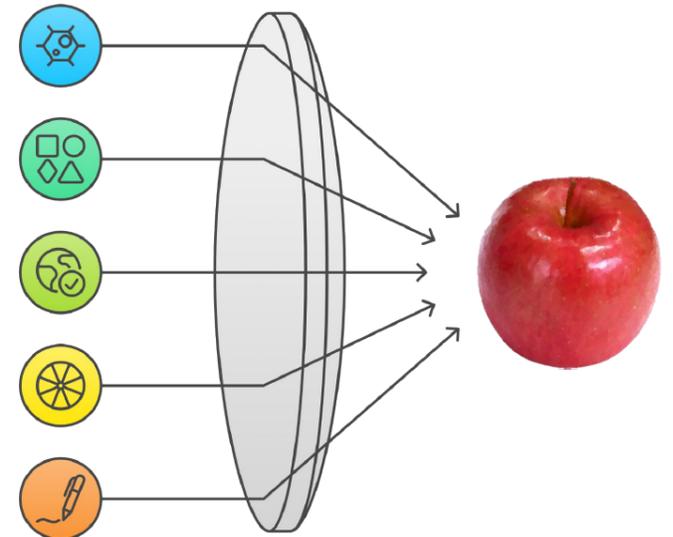
社会

リンゴの赤は美しいけど、炎の赤とはまた違う落ち着きがあるよね。

美術

このリンゴの美しい色を伝えるのに「赤い」と「紅い」はどっちがいい？艶のある赤、なんてのはどうか。

国語



体育の見方・考え方

「運動やスポーツを、その価値や特性に着目して、**楽しさ**
や喜びとともに体力の向上に果たす役割の視点から捉え、
自己の適性等に応じた『する・みる・支える・知る』等の
多様な関わり方と関連付けること」

中学校学習指導要領解説 保健体育編

体づくり運動	器械運動	陸上競技	水泳	球技	武道	ダンス
自他の心と体と向き合って、体を動かす楽しさや心地よさを味わう	技ができる楽しさや喜びを味わう	記録に挑戦したり、相手と競争したりする楽しさや喜びを味わう	続けて長く泳いだり、速く泳いだり、競い合ったりする楽しさや喜びを味わう	勝敗を競うことに楽しさや喜びを味わう	勝敗を競い合い互いに高め合う楽しさや喜びを味わう	仲間とともに感じを込めて踊ったり、イメージを捉えて自己を表現したりすることに楽しさや喜びを味わう

保健の見方・考え方

「個人及び社会生活における課題や情報を、健康や安全に関する原則や概念に着目して捉え、疾病等のリスクの軽減や生活の質の向上、健康を支える環境づくりと関連付けること」

中学校学習指導要領解説 保健体育編

(略) 情報選択や課題解決に主体的、協働的に取り組むことができるようにすることが必要である。

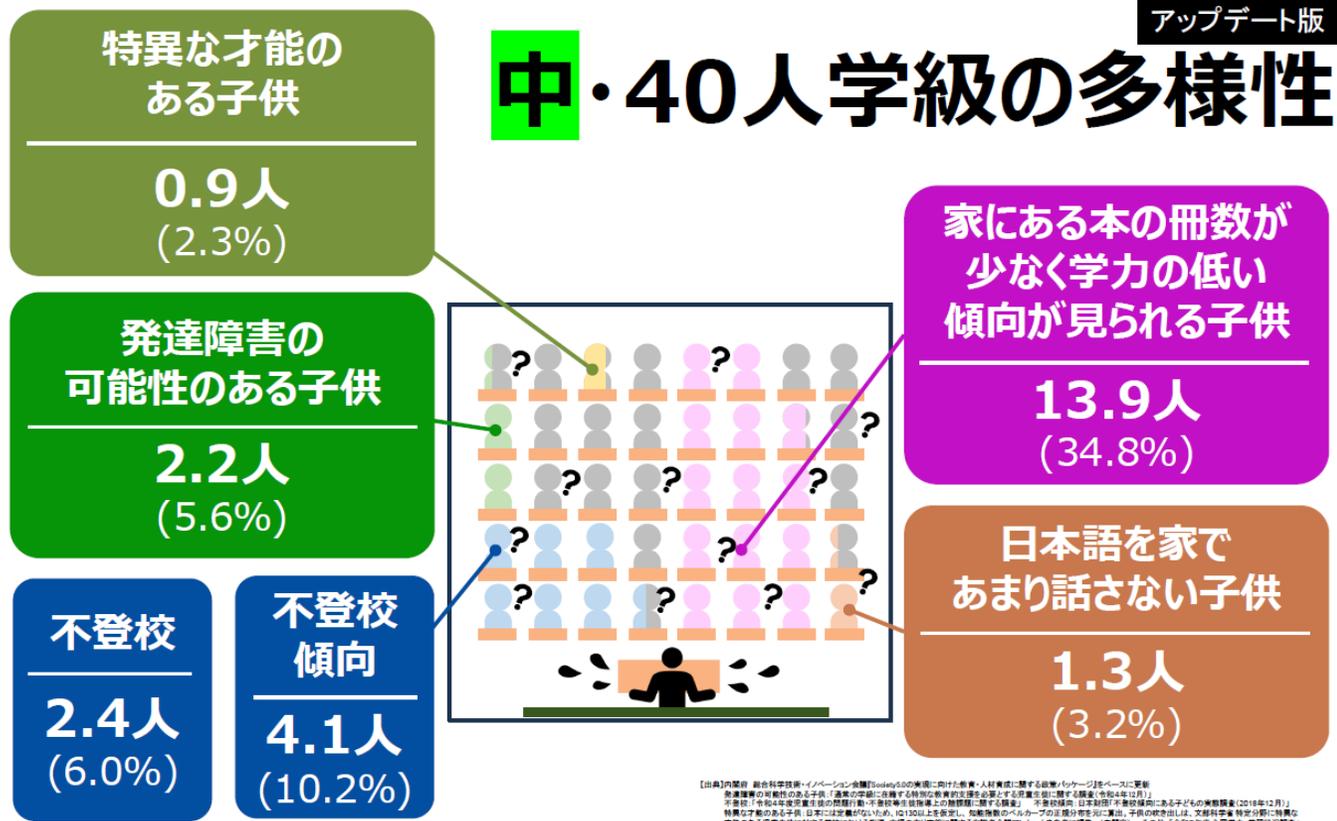
安全な社会の形成には、法的な整備などの**環境の整備**、環境や状況に応じた適切な行動などの**個人の取組**、及び**地域の連携**などが必要であること

事故の発生をできるだけ防止(**リスクを軽減**)するためには？

事故の発生には、周りの状況の把握及び判断、行動や心理などの**人的要因**、気象条件、施設・設備、車両、法令、制度、情報体制などの**環境要因**などが**関連**していること

(見方・考え方は)各教科等を学ぶ本質的な意義の中核をなすものであり、教科等の学習と社会をつなぐものであることから、児童生徒が学習や人生において「見方・考え方」を自在に働かせることができるようにすることこそ、教師の専門性が発揮されることが求められる

学ぶ意義を見いだせず、主体的に学びに向かうことができている子供が多くなっている（**多様性を包摂し、可能性を開花させる教育の必要性**）

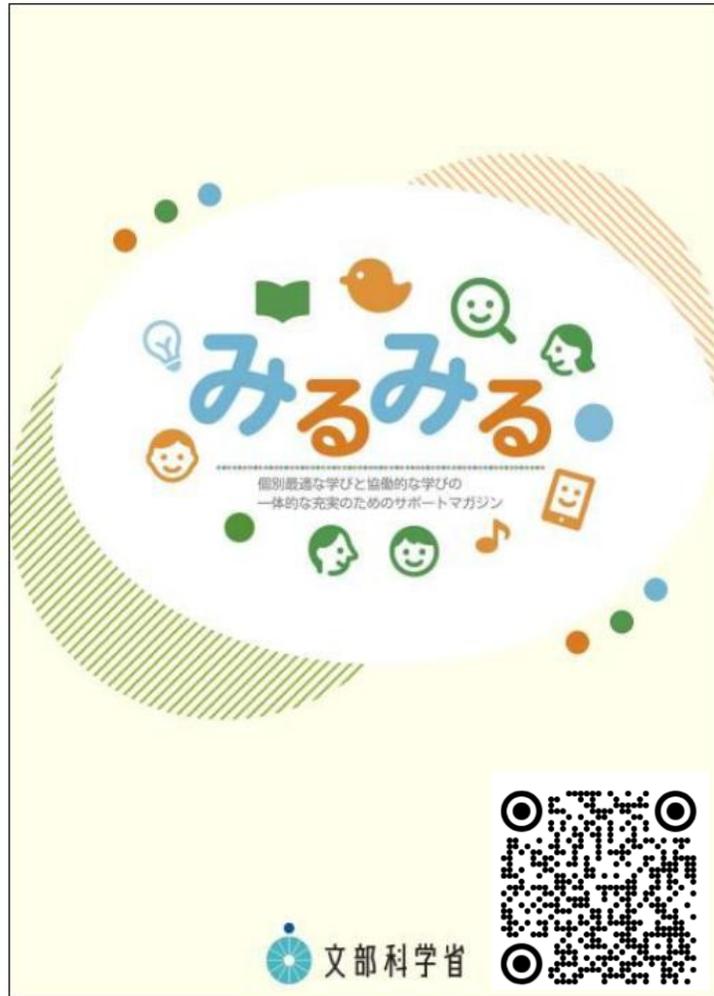


「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実（イメージ）



※本資料は、「教育課程部会における審議のまとめ」（令和3年1月25日中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会）に基づき、概念を簡略化し図等として整理したものである。

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けて



この方向性は、**誰一人取り残すことなく全ての**
子供たちの可能性を引き出していく上で
大変重要であり、多くの先生方から賛同を得
ている一方、「**実際には無理なのではない**
か」「**具体的にどのような実践に取り組んで**
いけば良いか分からない」「**学習指導要領と**
の関係性が分からない」など、ハードルを感
じている方も多く、文部科学省に分かりやす
い発信を求める声も寄せられてきました。

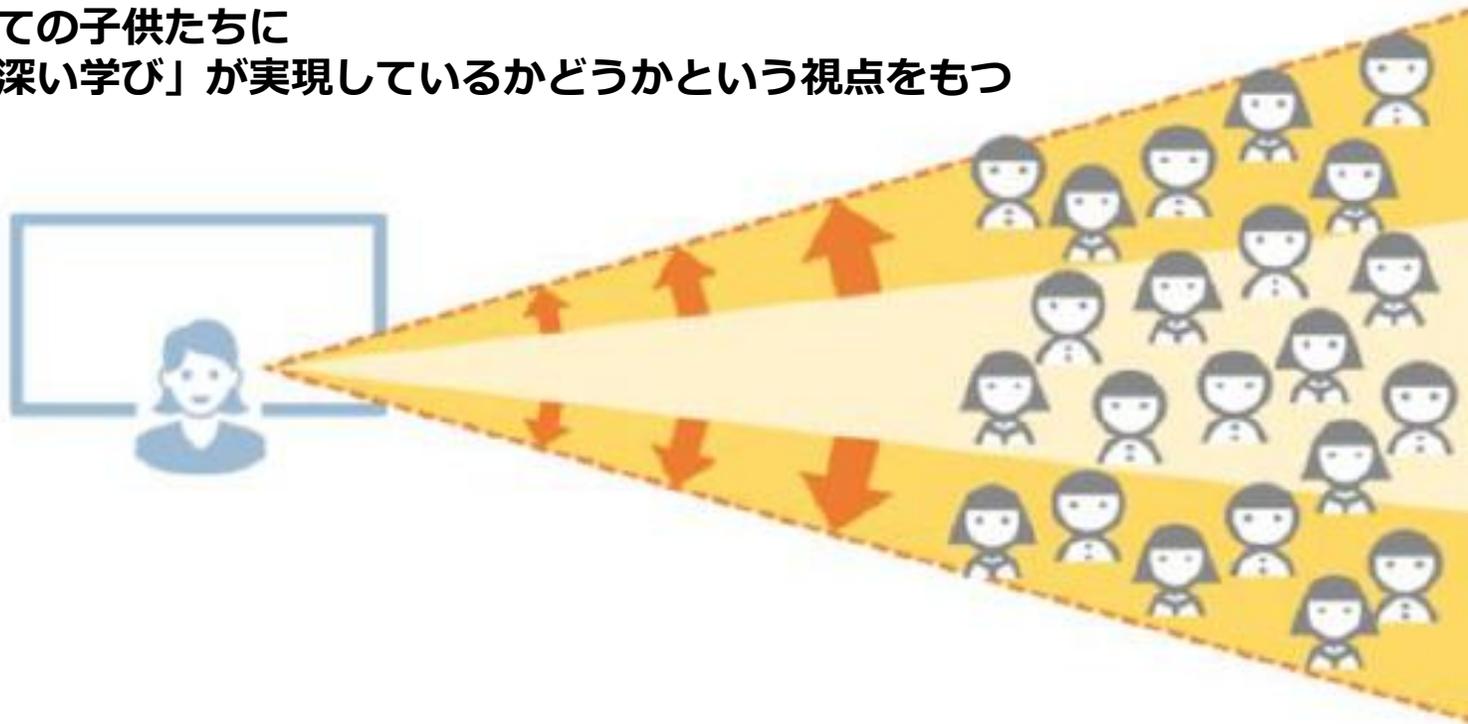
「**子供を “みる” 目**」
「**授業を “みる” 目**」

「みるみる個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実のためのサポートマガジン」 (R7.4 文部科学省)

<https://mext-curriculum-gov.note.jp/m/m3b4a6bc792d6>

子供一人一人の多様性への着目

誰一人取り残さず全ての子供たちに
「主体的・対話的で深い学び」が実現しているかどうかという視点をもつ



顕在化している子供の多様性の状況などを踏まえると、特定の指導方法や学習方法を全員に対して採用したからといって全ての子供の学びを「主体的・対話的で深い学び」にできるとは限らず、子供一人一人の興味関心や学習特性を踏まえながら、学びの実現を目指していくことが重要となります。こうしたことが、令和答申において「個別最適な学び」が提唱された背景にあります。

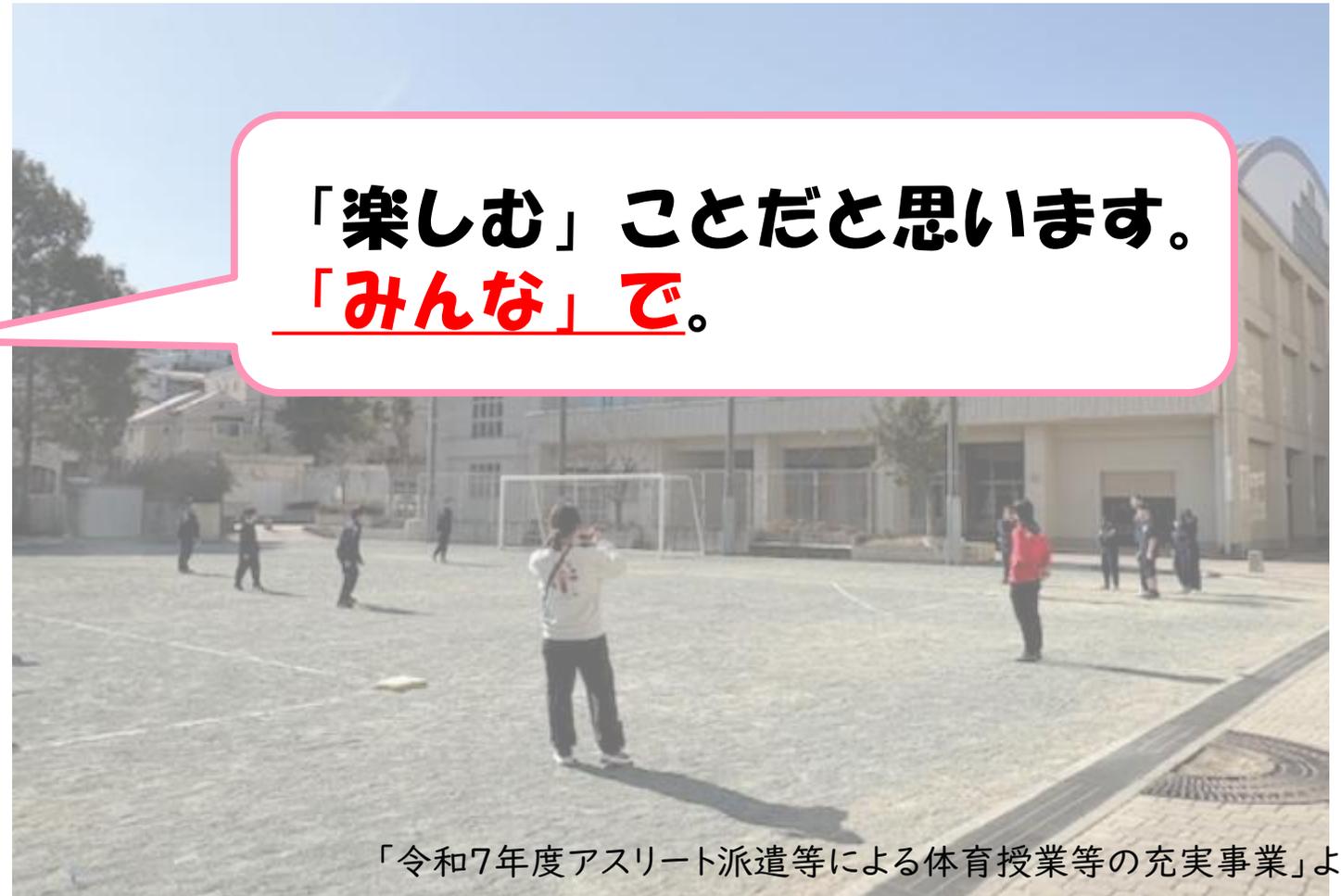
学校体育に必要なこと



学校体育で大事にしなければならないことは何だと思いますか？



◆渥美 万奈 選手 (ソフトボール)
東京オリンピック 金メダル、
アジア大会 金メダル



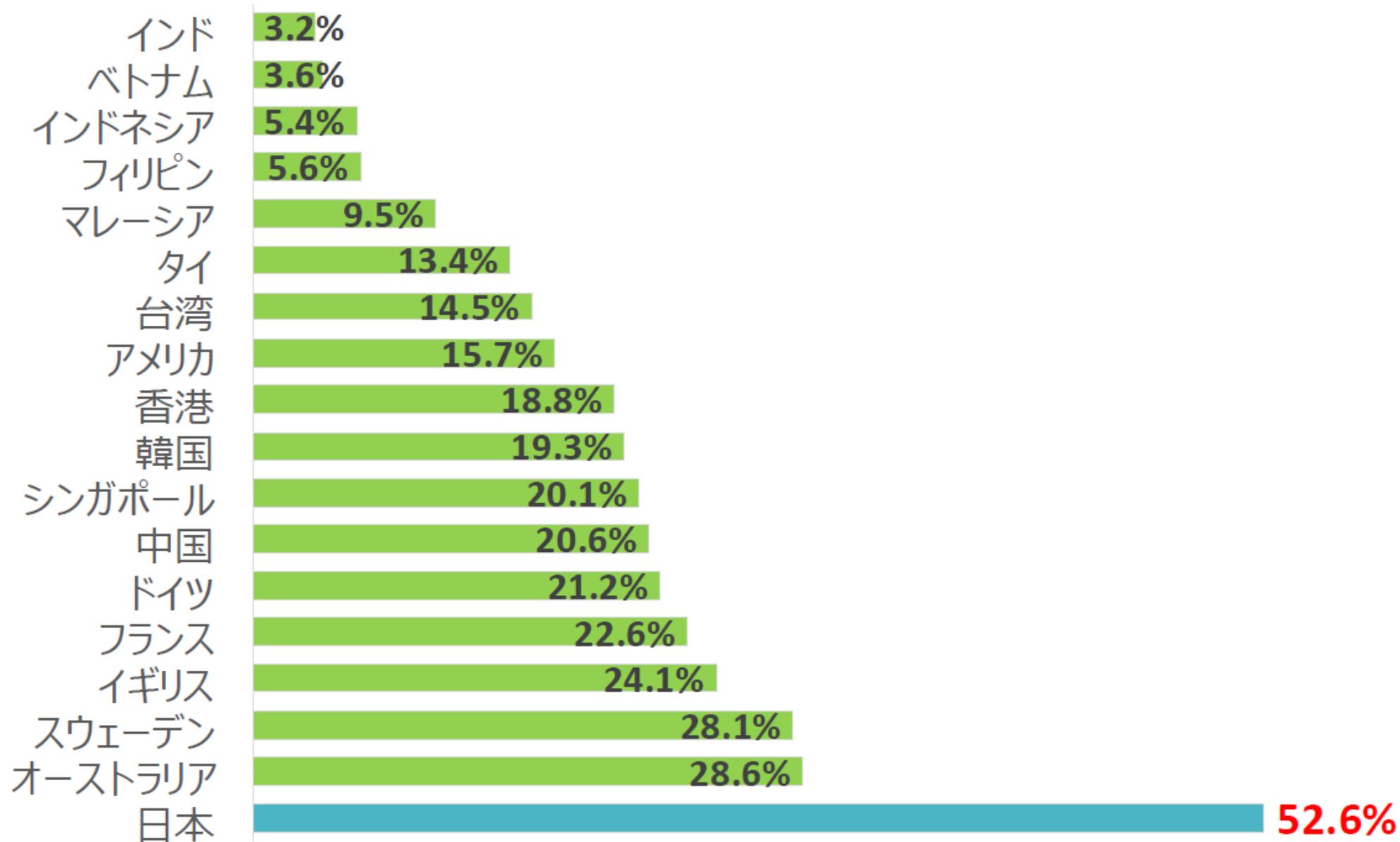
「令和7年度アスリート派遣等による体育授業等の充実事業」より

「学びに向かう力,人間性等」<C 陸上競技〔第1学年及び第2学年〕>

体力や技能の程度,性別や障害の有無等に応じて、自己の状況に合った実現可能な課題の設定や挑戦を認めようとすることを示している。

そのため、運動やスポーツを行う際は、様々な違いを超えて、**参加者全員**が楽しんだり達成感を味わったりするための工夫や調整が求められる場合があることを理解し、取り組めるようにする。

社会人になってからも自己研鑽・自己啓発を行わない人の割合



神奈川県における
保健体育科教育の発展を
ともに目指しましょう